事業所名　ピュアの樹 がっけん

10月　支援プログラム

作成日　R8 年　9 月　28 日

法人（事業所）理念	こどもの生命と人権を尊重し、将来において温かくいきいきとした生活が送れるよう個々の特性に合った療育を提供します。 地域に根差し寄り添いながら、様々な関係機関の皆様との連携に努めます。			
支援方針	こどもが楽しい！やってみたい！という気持ちを大切にし、感覚統合理論の視点を持った遊びを、程良いチャレンジから成功体験を重ねる事で、遊びを通して感覚の発達を促していきます。			
営業時間	8 時　30 分から　17 時　30 分まで		送迎実施の有無	(あり)　なし
	支　援　内　容			
本人支援　健康・生活	以下のような生活に必要なスキルの獲得を目指せるように丁寧にかかわります ・挨拶をする事で、人とのコミュニケーションを取り、人との関りが楽しいと感じられるように支援します ・衣服の調整やシャツをいれるなど、自分で身支度ができるように関わります			
本人支援　運動・感覚	・またいだりくぐったりもぐったりして、楽しいサーキット遊びを提供します ・大型遊具に乗ったり身体をたくさん使う運動遊びを経験し、心身の発散に向けて楽しい遊びを提供します ・ハロウィンのテーマに沿って、リズムや曲に合わせて身体が動けるように一緒に体操します			
本人支援　認知・行動	・空間認知力を高めるためにまたいだりくぐったりして自分の身体のイメージを知ることができるように促します ・簡単なルールや約束を守りサーキット遊びに取り組めるように、適切に関わります			
本人支援　言語コミュニケーション	・言葉遊びを行い、リズミカルな楽しいやり取りを経験できるように一緒に遊びます ・他者へ援助を求める時に適切な言葉が使えるよう一緒に言葉を考えられるようにそのつど支援します			
本人支援　人間関係社会性	・周りを見て行動できる力を養い、徐々に社会性の発達を支援します ・遊びを通して一人遊びから大人が介入して、遊びの幅を拡げられるように関わります			
家族支援	・個別支援計画書に基づく6ヵ月に１度のモニタリングと相談援助を行う ・ペアトレ、保護者交流会、研修会、支援場面の参観、連絡帳、電話などを介した相談援助を行います		移行支援	地域で暮らす他のこどもと繋がりながら、生活を送ることができるように具体的移行先との調整・支援方法の提供を行います
地域支援・地域連携	こどもが通う保育所やこども園や幼稚園等との情報連携や、支援方法等に関する相談援助、計画書の作成や見通しに関する会議を開催します		職員の質の向上	週に１度の事業所内研修や外部講師を招いての研修を年に数回行い、 職員が自信を持って支援に携われるようにしています 月例担当者会議・個人研修発表・プログラム会議・OTPTST研修
主な行事等	・ピクニックでゴー・夏祭りお楽しみ会・水遊び・うんどうかい遊び・**ハロウィンパーティー**・相撲大会・クリスマス会・新年書初め・昔わらべ歌あそび・節分・お別れ会 ・**子育てひろばへの参画**・保護者会・ＯＴ，PT，ST研修・社労士による働き方改革セミナー・**虐待、拘束、安全、感染対策、BCP研修・避難訓練・幼保小学校訪問連携会議**　等			



